

# きずな

## 今月の顔

丸田光男さん

大網白里子育て支援ネット

ワーク協議会代表



高校教諭を引退後、奥様と学童保育を開所、5年前より子育てネットの代表として活躍。子育てネットでは、昨年、子どもたちが元気に遊べる場にとエコパーク大網白里子ども村」を造りました。今年度は、房総の伝統的技法「上総堀」による井戸堀を始めました。どちらも丸田先生の指導があつてこそ実現出来たことです。子どもたちにとって、いやこの町にとっても、とても貴重な先生です。

14・15合併号

平成22年8月10日

みんなで大網白里町の問題を解決!?!?

## まちみがき

### 人材パワーアップセミナー開講

高齢になつても安心して暮らせる、子どもたちが安心して遊べる町、賑わいのある商店街等々、大網白里町の課題を見直し、地域の資源を活かしたまちづくりのための事業プランを、住民みんなで考えよう、と加藤哲夫さんを講師に、まちみがき人材パワーアップセミナーを受講しました。そして、4つのグループに分かれ、課題と真剣に取り組み、それぞれのグループで事業プランを立てています。8月の終わりに公開プレゼンを行いますので、それぞれの成果を見に来ませんか?どんなプランが出てくるのか、実現出来るプランなのか、楽しみです。

## 新潟・十日町より視察団

8月2日

十日町市の行政とNPO法人の方々がまちサポを訪問してくれました。



市民活動支援組織の勉強をされている新潟県十日町市の行政と市民活動をされてる方々十数名が、まちサポの視察に来ました。民設民営で町からの援助がなく経営することの大変さと、行政からの束縛がなく何でも自由に出来る民間の良さなどの説明をしました。行政の方から、「金は出しては口は出さな、ですね。」との言葉に、「そちらは行政が積極的なのでうらやましい」と返答。それから、お互いの活動のことなど話しながら2時間ほど交流しました。最後に、国体の選手に送るメッセージカードを書いていただき、チーバくんの折り紙を記念に持ち帰っていただきました。

## 4グループのテーマ

- ・商店街の活性化  
「大網白里つまみ食いウォーク」
- ・コミュニケーション・居場所づくり  
「町の情報を発信しよう!」
- ・特産品・名産品づくり  
「町の特産品を売り出そう!」
- ・自然を生かしたまちづくり  
「大網白里いきものマップ」

## 公開プレゼン

8月28日(土)

13:30~16:30

大網白里町

中央公民館講堂



大網白里まちづくりサポートセンター



## 武井寛さんの文化協会情報 (No.12)

「文化について」(前号の続き)

前号で、文化という言葉の根幹に触れたが、あくまで文化は生き物であり、時々刻々に変化していくものである点にも触れた。すなわち、私たちの「まちサポ」に、この町のすべての活動団体、または個人に参画していただき、それら総てが相互に連携し合って活動することが可能になった時、この町独自の新たな文化が形成されることになるという図式(流れ)である。

ところが、これまでに取り上げた町の文化財事例のいずれを観ても、そこには常に過去の長い歳月の累積の結果、構築されたものばかりである。つまり、歴史的な文化というものは、そこに居住する人々の生活遺産そのものであるから、このように考えると、結局は、新たな文化を創造するといふ発想よりも、「温故知新」の理にもあるように、「古きを温ねて新しきを知る」といふ考えの方が合理的に思われる。つまり、町の新たな文化を創造するためには、過去の文化を正しく顕彰し、それらを歪めることなく継承し発展させていく方が得策であり、合理的といえよう。

(文化協会・武井 寛)

### 夏休み子ども手づくり

#### 教室を展開中



7月28日、ワンコインハンドメイド教室を開きました。小学生の女の子が、ロープ手芸に取り組み、2時間後にはかわいい子犬を3匹完成させました。この教室は、毎年夏休みに開いています。年齢にあわせて手芸を教えてくれるので、夏休みの自由研究にぴったりです。自分で手作りした物は一生の宝になりますね。

### チーバくんの

#### おりがみ教室



国体おもてなしの会では、メッセージ付きの折り紙チーバくんを選手の皆様にお渡ししようと、この夏休み中に、チーバくんの折り紙教室を行っています。みんなのメッセージで国体を盛り上げましょう。メッセージカードは、まちサポで作れます。

## 毎月3日はさんさん市

さんさん通り商店会



7月から3日の日に市を出すことになりました。ちょうど七夕の季節だったの

さんさん通り商店会に昔のような賑わいを取り戻そうと、毎月商店主さんたちと話し合いを行っています。その中から、「さんさん」だから、3日に市を出そうという事になり

で、児童館設立プロジェクトチームのメンバーさんたちが、七夕飾りを付けてくれ、いつもは閑散としていた通りも華やかになりました。初回は出展者も少なく広告もしてないので、大賑わいとはなりませんでしたが、まちサポの前はいつもより賑わいを見せていました。この賑わいをもっと大きく通りいっばいに広げることを目標に、これからも行っていきたくと考えています。市のコンセプトは何か、どんなお店に出店して貰いたいかなど、課題はたくさんありますが、町の中心にある商店街をみんなを守って行きましょう。

# 会員団体活動風景 から

## 第3回 子ども平和コンサート

大網白里子育て支援ネットワーク協議会



平和の発表をする  
子どもたち



満州や中国から命からがら  
逃げる女性の服装に扮して

### オープンガーデンスタート

13号と町広報で呼びかけたオープンガーデンのスタッフに女性ばかり10名弱が集まり顔合わせをしました。前々からオープンガーデンのことを気にかけていた方が多く、公開してくれるお庭探しから始めることになりました。

お庭を  
公開して  
くださ～い

### まちサポ協働用語録

三澤 清隆

#### □オーガニックレストラン

化学肥料や農薬に頼らずに、堆肥や土の中の微生物などを含むすべての生態系と調和する、有機農法で栽培した食材料理を提供するレストラン。

#### □アイフォーム（IFOAM；国際有機農業運動連盟）

パリに本部を置き、世界中で持続可能な有機農業「オーガニック」の普及に努める国際 NGO。（政府間の協定によらずに創立された、民間の国際協力機構）。

#### □農業の自然循環機能

農業生産活動が自然界における生物を介在物質の循環に依存し、かつ、これを促進する機能。（食料・農業・農村基本法）

#### □認定農業者制度

農業経営基盤強化促進法に基づく制度。経営改善を図ろうとする農業者が自ら農業経営改善計画を作成・申請し、[1]市町村の基本構想に照らして適切であり、[2]その計画の達成される見込みが確実で、[3]農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために適切である、との基準に適合する農業者として、市町村から認定を受けた者。（農水省）

8月6日、広島市の平和式典と同時に中継で、黙祷を捧げたあと、「戦争体験語り部の会」会員の中島信夫さんが一六歳の時に志願兵で中国に渡り、そこで経験した話を語り始めました。子どもには少し難しい話でしたが、その話に聞き入り、涙する人もありました。

卓也さんの  
最後はみんな  
で、松本卓也  
さんは、今年  
で三年目を迎  
えます。初回  
より出演して  
くださる松本  
卓也さんは、  
この会の趣旨  
をよく理解し  
て、すてきな  
コンサートに  
仕上げしてく  
れました。

「砂漠に花を咲かせよう」や「ビリーブ」「ふるさと」を合唱し、来年また会う事を誓いあいました。

戦争を知る人が年々少なくなり、平和を当たり前に感じている毎日。一年に一度でも、戦争の事をみんなで考える事の大切さを痛感した一日でした。



### 内閣府の事例集に掲載

#### 戦争体験語り部の会

高齢者の社会参加活動を積極的に行っている団体として「エイジレス・ライフ及び社会参加活動事例集」（内閣府発行）に紹介されることになりました。全国で43団体、千葉県においては1団体のみ選ばれました。

# まちサポショップのおすすめ

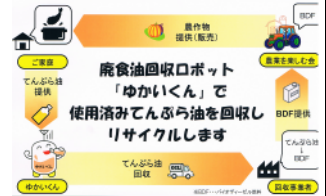


# フラットフォーム情報

本年度「千葉県地域活性化事業・山武都市」の助成金を採択された2団体の活動の様子をお伝えします。

## 農業を楽しむ会

ご家庭の使用済み天ぷら油、どうしてますか？町で行っている回収に出している方、固めて捨てる方もいるでしょう。農業を楽しむ会では、今まで捨てていた使用済み天ぷら油を回収して、地球温暖化防止を考えて貰う



回収した油は、呼びかけています。置し、買い物客に回収を回収した油は、

活動を開始しました。みずほ台の主婦の店に使用済み油の回収ロボ



デイジーゼル燃料となり、農耕車両等に利用されることとなります。この燃料を使うことで、化石燃料使用の削減につながり、二酸化炭素の排出も軽減されるはずで



毎週土曜日の子ども村は、大変賑わっています。サツマイモ・大豆・落花生なども耕作も始めました。又、野草で紙作りやソーラークッキングなどの催し物も毎月行っています。遊びにきてね。



書道家でもある、まちサポ理事の八角榮子(雅号優光)さん書のカレンダーを販売しています。九十九里の風景写真と、四字熟語研究家の堀内正範さん(一宮在住)が選んだ言葉でつづる、日めくりカレンダーです  
1冊 1,500円



## 人気です、カバパン

NPO 法人ちば地域生活支援舎の手作りパン工房・カバの家のパンの販売を7月より始めました。柔らかくて、おいしいと評判です。

1個 100円

毎月さんさん市・第2木曜日・第4月曜日の11時過ぎに届き、販売しています。あまりの人気に売り出しとほぼ同時に完売の日もあります。ご利用の方は、お早めにお越しください。

子ども村にて  
**青空パーカッション開催**  
9月11日(土)13時~  
雨天12日に延期  
自然の材料を使って打楽器を造り演奏しよう!!



ソーラークッキング工作講座

## エコパーク 大網白里子ども村

今年は、上総堀に挑戦することになり、毎週作業をしています。井戸掘りたいに参加のお父さんたちも、はりきっています。

**お知らせ** 8月22日 地曳祭  
まちサポは地曳祭に出店します。  
**野菜販売** 8月18日一部開始  
本格的には9月からになります。

